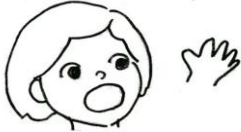


回収したペットボトルはなるの？

いつの間にかたまってしまふペットボトル。週1回の回収でもクリーンステーションはいっぱい。このペットボトルは回収したあとどうなるのでしょうか？ペットボトルがリサイクルされる様子をご案内しましょう。



すごいペットボトルの山！これどうするの？



😊 鎌倉市では資源化のため、ケミカルリサイクルでまたペットボトルの原料にしています。
(全く別の商品の材料に使うリサイクルの方法はマテリアルリサイクルといいます)



えーっ！このごみからまた新しいのが作れるの？

😊 では、日本で唯一のペットボトル原料再生工場をご紹介します。鎌倉市では、回収したペットボトルは中間処理施設、(株)テクノ・トランスで圧縮・梱包されます。そして委託先のペトリファインテクノロジー(川崎市)に運ばれます。この工場はリサイクル関連法の整備後2008年に川崎市扇町でエコタウン推進事業として操業を始めました。

ペトリファインテクノロジーの工場内



積み上げられたペットボトルの山



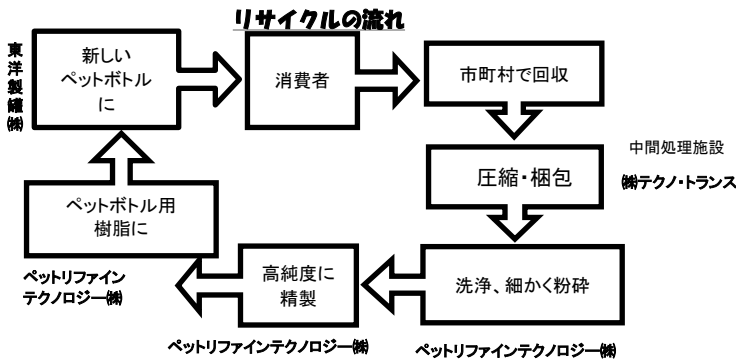
工場内は色々な機械が



ものすごい速さで処理されていきます



粉碎されて、白い結晶になります



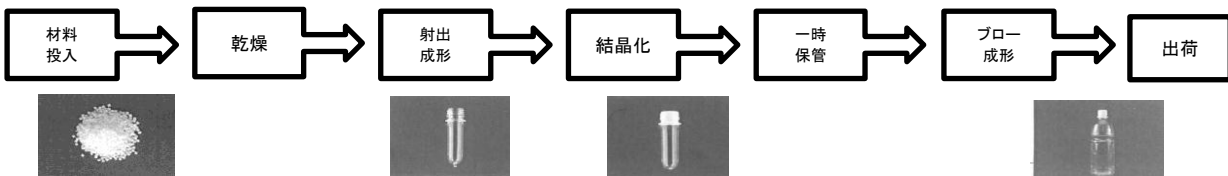
😊 ここでは、使用済みペットボトルを化学的に分解し、異物や色素を取り除き、新品のペットボトル原料と同等の品質の樹脂に再生します。それをペットボトルメーカーに販売するという、循環型ペットボトルリサイクル工場です。

😊 ペトリファインテクノロジーから再生樹脂を買い取り、新しいペットボトルを製造しているのが東洋製罐(株)です。同社は横浜市鶴見区の鶴見川のほとりにあって、缶など容器を製造している大工場です。2005年からペットボトルの生産を開始しました。

ペットボトルの首が白いのは、熱を加えて結晶化して固くしているんですって！



ペットボトル製造の工程



基本はごみを出さないこと！

😊 現在鎌倉市では、このように資源化施設へ委託して、市民から排出されたペットボトルは全てケミカルリサイクルし、究極の循環リサイクルを実現しているのです。

そうだったの！
じゃあペットボトルが
いくら増えてステーションに
山積みされても無駄には
ならないってことね？



ちょっと待った！
このリサイクルには1億円
以上の経費がかかってるって
こと忘れちゃだめだよ！

かかる経費:	111,176,171円
売却益:	14,929,452円
(平成20年度)	



うーん。できた原料の売却
益がおよそ1500万円だから、
差し引き9500万円くらいは
市税から処理費用として支出
されているのね！

だからやっぱりリデュース！

お茶や飲み物はできるだけマイボトルでね！
このごろおしゃれでステキなマイボトルが
いっぱいあるのよ！



マイボトルは女子高生にも大人気



色々な種類がそろってます

クリーンステーションに出すときは...

- ①キャップをはずしてね☆☆☆→キャップ集め拠点か、容器包装プラの日に出してね！
- ②中味は出してすすいでね！
- ③ラベルは取ってね！☆☆☆☆→容器包装プラに
- ④軽くつぶしてね！☆☆☆☆→かさばらないで重みがつくように、風で飛ぶと困るから
- ⑤透明か半透明の袋に入れてね！

編集後記

日本ではペットボトルのリサイクルは常識になっていますが、ヨーロッパでは、ペットボトルそのものを丈夫にして何度も使うリターナルが主流だそうです。清潔を好む日本人にはリターナルは受けないようですが、マイボトルの普及など、使い捨て文化も変わってきています。リサイクルも環境や社会情勢によって日々変化していくのだろうと感じました。

NPO法人 鎌倉リサイクル推進会議の活動紹介と問合せ先

環境問題をはじめ、Reduce（使用量削減）・Reuse（再使用）・Recycle（再利用）などについて話し合い、実践する「市民運営型の活動」をめざしています。みなさまのご参加をお待ちしています。

〒248-0027鎌倉市笛田1-11-34 笛田リサイクルセンター内 ☎0467-32-9094

ホームページ：<http://www1.kamakuranet.ne.jp/recycle>